

住民参加型イベント実行委員会

住民が楽しめるだけじゃない

住民参加型で共に作り上げる

お祭りを開催したい！



副委員長

かわぐち のんの
川口 暖乃 さん

小さい子どもからお年寄りまで楽しめるイベントにしたい！

委員長

きせん りょうすけ
氣仙 亮輔 さん

熱い想いでイベントを盛り上げます！

副委員長

こでら しょうた
小寺 将太 さん

村政策アドバイザー
当日は、仮装姿で盆踊り♪



私たちが中心となり、お祭りを盛り上げます！

2020年の1月頃から、新型コロナウイルスが猛威を振るい、マスク着用・手指の消毒が当たり前の新たな生活様式が定着していきま

ました。全国でも開催が予定されていたイベントはほとんどが中止・延期となり、東通村でも『来さまいフェスタ』『郷土芸能発表会』など、毎年恒例のイベントはすべて開催中止となりました。

村は、このような状況でも開催できるイベントはないのかを検討するため、村内在住、村内企業に勤める若者を集めた『コロナに対応した新イベント検討会』を昨年9月より4回開催し、様々なイベントの在り方や新たな生活様式を見据えたイベントについて意見を出し合いました。

その後、6月9日に住民参加型イベント実行委員会が発足し、検討会で発案された企画案を基に、新たなイベントが誕生しました。

その名も『東通ドン！とボン盆フェスタ』です。

このイベントについて、氣仙亮輔委員長は「ここ数年は、新型コロナウイルスの影響でほとんどのイベントが開催できていませんでした。住民の皆さんも楽しみが無く、ストレスが溜まっていると思います。そこで、新たな生活様式に対応した、住民参加型のイベントで、楽しむだけでなく一緒に作り上げていくイベントをと考えました。いず

れは、中学生・高校生世代が案を出し、我々が形にしていくというのが理想です。よく、“地域おこし”と言いますが、我々が行うべきは、“地域づくり”だと考えています。ですから、住民の皆さんの積極的な参加、意見等をいただき、毎年パワーアップするようなイベントにしていきたいと考えていますので、どうぞ宜しくお願いします！」と思いを話してくれました。